

とよた市議会 だより

臨時号

平成27年1月1日

ファイルNo.
124

平成26年度

豊田市議会 市民シンポジウムを開催します!



テーマ

「絆」

～今、私たちにできること～

入場無料

自由席200名
先着順・申込不要
手話通訳あり

東日本大震災から3年半…、

私たちにできること

震災のこと、

近年増加する災害のこと、

もう一度考えてみませんか?

被災地支援:無敵プロジェクト主催

講師 **矢野 きよ実 氏**

日時

平成 **1月18日** (日)
27年

開場/13時30分
開会/14時00分
閉会/16時00分(予定)

会場

猿投 棒の手ふれあい広場 多目的ホール

〒470-0361 豊田市猿投町別所23-1 ☎(0565)45-7288

開催内容

【第1部】 基調講演 矢野 きよ実 氏 14:00～

【第2部】 被災地支援の取組発表 15:00～

(コメンテーター:矢野 きよ実 氏)

(発表者:井郷、小原、藤岡、藤岡南、竜神中学校の生徒)

主催:豊田市議会

お問い合わせ:豊田市議会事務局 電話 0565-34-6665 FAX 0565-34-6566 <http://toyota-shigikai.jp/>

TOYOTA CITY COUNCIL

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます

日ごろは議会運営に対し、市民の皆様から温かいご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。今年一年、また変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、市議会におきましては、市民の皆様によりわかりやすく開かれた議会の実現に向け、平成23年度から地域市議会報告会や市民シンポジウムを開催しております。市民シンポジウムでは、毎回多くの方にお越しいただき、ご好評をいただいております。

今回は、東日本大震災の被災地支援に積極的に取り組まれている矢野きよ実氏を講師にお迎えし、『「絆」～今、私たちにできること～』をテーマに開催いたします。また、被災地支援の取組を実践されている市内の中学校の生徒の皆さんからも体験談をお話しいたします。

皆様との情報共有や情報交換を積極的に行いながら、その声を市政に反映させて参りたいと考えております。多くの皆様のご来場をお待ち申し上げます。

豊田市議会

講師プロフィール

矢野 きよ実 氏



名古屋市大須生まれ。15歳でファッションモデルとして芸能界デビュー。その後テレビやラジオなど活躍の場を広げ、名古屋弁による軽快なトークが話題に。17歳から始めた書で表現する独特の世界観が注目を集め、これまで数多くの賞を受賞。書道家として霄花(しょうか)の雅号を持つ。

被災地支援(無敵プロジェクト) 私たちにできることは「忘れないこと・想うこと」

2011年3月11日の震災直後から日本赤十字愛知県代表として視察のため医師団と被災地に入る。壊滅的な被害を受けた日本の礎(すずり)シェア90%を誇る礎のまち宮城県石巻市雄勝の地に立ち、その際ガレキの中から出てきた傷だらけの礎と出会う。

宮城・岩手・福島の被災地の子どもたちの「心の声」を聞く「書」の授業を行い、「忘れないで」と子どもたちから預かった書を全国で展示する活動は現在50会場になる。

会場アクセス

〒470-0361 豊田市猿投町別所23-1 ☎(0565)45-7288

●豊田市役所から車で約30分。●駐車場が限られています。乗り合わせてお越しください。

